



医療機関に比べて費用負担が少ないのがメリット

詳しい日程はP.18を見てね!

メリットいっぱい!「がん検診」を受けよう!!

多久市が実施する“がん検診”は他の医療機関に比べて受診者が負担する費用が少なくなっています。また、職場などで検診を受けなかった人や希望する項目だけの受診もできます。早期発見のためにもこの機会をぜひご活用ください。

※出典：人口動態統計2011（厚生労働省）

がん死亡が多い部位 1位

男性 1位 女性 2位

肺がん

●胸部レントゲン撮影

肺全体をエックス線で撮影し調べます。

●喀痰検査

痰に混じり出たがん細胞の有無を調べます。(※該当者のみ)

対象 40歳以上

費用 レントゲン 200円 ※65歳以上の人は無料で結核検診も
喀痰検査 500円 同時に受けられます。

がん死亡が多い部位 2位

男性 2位 女性 3位

胃がん

●胃透視検査

バリウムと発泡剤を飲み、エックス線で胃の形や粘膜を観察します。

対象 40歳以上 費用 900円

※安全に受診していただくために下記事項に該当する人は事前に主治医にご相談ください。

- ・過去にバリウムを飲んで体調が悪くなったことがある
- ・頑固な便秘である
- ・むせやすい人、飲み込みが悪い
- ・脳梗塞、脳出血などの既往や後遺症による麻痺がある
- ・心筋梗塞、狭心症などの心臓病がある

がん死亡が多い部位 3位

男性 3位 女性 1位

大腸がん

●便潜血検査

大腸内の出血の有無を検査します。

(自宅排便を2日専用の容器に採って提出します)

※事前に容器を郵送しますので検診当日に持参してください。

対象 40歳以上

費用 500円

女性特有のがん

●細胞診

子宮の組織を採取し、顕微鏡でがん細胞の有無やその種類を調べます。

対象 20歳以上の女性(集団検診では頸部のみ)

費用 600円

※指定医療機関で個別検診もできます。

(費用は頸部のみ1,700円、頸部と体部2,500円)

子宮がん

※頸がんと体がんの2種類があります

女性に多いがん

●視触診

医師が乳房にしこりがないか診察します。

●マンモグラフィ検査

乳房を装置ではさみ、圧迫してエックス線撮影をします。触診で見つけにくい小さながんを見つめます。

※マンモグラフィ検査はバスの中で検査をします

対象 40歳以上の女性

費用 50歳以上(一方向) 500円

40歳代(二方向) 800円

※指定医療機関で個別検診もできます。

(費用：一方向1,700円、二方向2,200円)

乳がん

※事前に予約が必要です

その他に...

前立腺がん

●PSA検査

採血による血液検査

対象 50歳以上の男性 費用 500円

骨粗しょう症検診

●レントゲン撮影

手の指を撮影し、骨塩量を測定

対象 40歳～74歳 費用 300円

肝炎ウイルス検査

●B型・C型のウイルス検査

採血による血液検査

対象 20歳以上で初めて市の検診を受ける方

費用 無料

今がチャンス!

子宮がん・乳がん・大腸がん検診の無料クーポン券を活用してください!
無料で検診が受けられるクーポン券を対象者へ送付しています。

対象者生年月日

<子宮がん>女性のみ対象

H4年4月2日～H5年4月1日

S62年4月2日～S63年4月1日

S57年4月2日～S58年4月1日

S52年4月2日～S53年4月1日

S47年4月2日～S48年4月1日

対象者生年月日

<乳がん・大腸がん>乳がんは女性のみ

S47年4月2日～S48年4月1日

S42年4月2日～S43年4月1日

S37年4月2日～S38年4月1日

S32年4月2日～S33年4月1日

S27年4月2日～S28年4月1日

詳しい内容は

問い合わせください!

■問い合わせ

健康増進課 健康増進係

☎75-3355